

社会福祉法人連絡会 通信

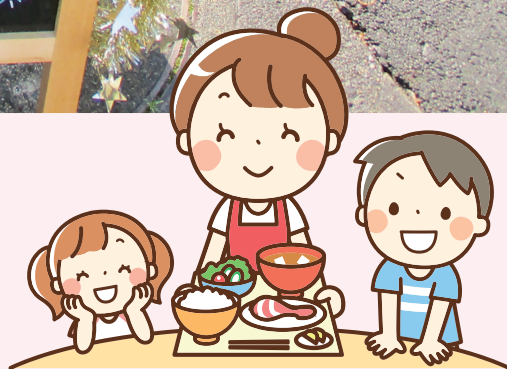
発行:西東京市社会福祉法人連絡会 広報啓発活動分科会 事務局:西東京市田無町5-5-12 田無総合福祉センター1階 TEL 042-497-5061 FAX 042-497-5062

コロナ禍が続く中で



令和3年12月25日、西東京市富士町にある「こども食堂げんき」取材しました。ボランティアや地域福祉コーディネーター等、様々な方が準備に協力し、食堂がオープンすると多くの親子や若者が訪れてクリスマスメニューを楽しんでいました。

新型コロナウイルスへの対策をとりながら、利用ニーズに応えるために努力をされている姿が印象的でした。



Twitterでも情報を発信しています!!

昨年度からTwitterでも情報を発信しています。

フードドライブの実施日程などの最新情報について発信しておりますので是非フォローをお願いします。

アカウント名:西東京市社会福祉法人連絡会 (@hojinren)





子ども食堂を利用している方の声



保護者

- 今日は2回目の利用です。子どもに発達障害があるのですが、このような場が好きで楽しんでいました。食事美味しかったです。ありがとうございます。
- 孫2人と一緒に来ました。皆さん親切で食べるものも美味しかったです。孫は顔見知りになった若い方(ボランティア)と会うのが楽しいみたいです。待ち時間に近くの公園で遊ぶことも含めて楽しんでいます。6人家族なので助かっています。ありがとうございます。

こども

- ケーキがおいしかった。(3歳)
- ケーキとコーンスープがおいしかったです。(4歳)

若者

- 美味しかったです。栄養バランスが良く、栄養について考えるきっかけとなっています。(10代)



代表者インタビュー 高澤幸子様



●子ども食堂を始めたきっかけはなんですか？

8年前に起きた中学生が犠牲となった事件をきっかけに、子どものために何かをしたいと考えようになりました。行動範囲の狭い小中学生にとっては家と学校しか逃げ場がなくSOSの声を上げるのも難しいと思います。親でも先生でもない大人が関わることで子どもの状況を客観的に見ることができると考えました。

●普段の活動の内容や様子を教えてください。

子ども食堂を開催、ホームページで毎回の活動報告をしています。

開催：毎月第2日曜日、第4土曜日
11:30～14:00(1月より月2回開催)
対象：子ども(18歳まで)、必要とする若者0円
大人(こどもの保護者)300円



2021年6月より229人に利用してもらえました。

●コロナ禍の活動でのご苦労や工夫などがあれば教えてください。

大型換気扇、換気機能付きエアコンを設置、サーキュレータを回しながら、空気清浄機と加湿器で感染対策をしながら8人ずつの入れ替え制にして、壁に向かって座るようにしています。対面で食事ができると思いますが、安心して利用してもらえるように考えています。

●食材を提供してくれた方たちへ一言お願いします。

ご支援をいただきましてありがとうございます。食材を無駄にしないように工夫しながら子ども達に喜んでもらえるようなメニューにしています。子ども達のお土産にも利用させていただいています。

子ども食堂げんきホームページ <http://www7b.biglobe.ne.jp/~kodomo-sk-genki/>

第7回フードドライブを開催しました

1月に第7回フードドライブを実施しました。

多くの方からたくさんの食材のご寄付をいただきました。

ご協力ありがとうございました。

ご寄付いただいた食材は市内の子ども食堂等に配付いたしました。

来年度のフードドライブも是非ご協力をお願いします。

食品受付期間

令和4年1月5日(水)
～1月20日(木)

食品受付協力機関

27事業所等

寄付先

21団体 計100箱

作業の様子



今年も
たくさんの食材が
集まりました

集まった食材は
段ボールに入れて
各配布先にお届け
しています



寄付先団体からの メッセージ

- たくさんの食品をありがとうございました。
- 子ども食堂でのお土産や食堂で利用させていただいています。
- 日持ちする飲み物のご提供は助かっています。
- 生活に困っている世帯やあまり食事を作らない世帯も多いので米やレトルトなどは大変喜ばれます。
- 子ども食堂ができない時に、食品を渡すことにしているので大変助かります。

西東京市新町の
SOMPOビジネスサービス
株式会社様からも
たくさんのご寄付を
いただきました



子ども家庭支援
センターへの
配布の様子

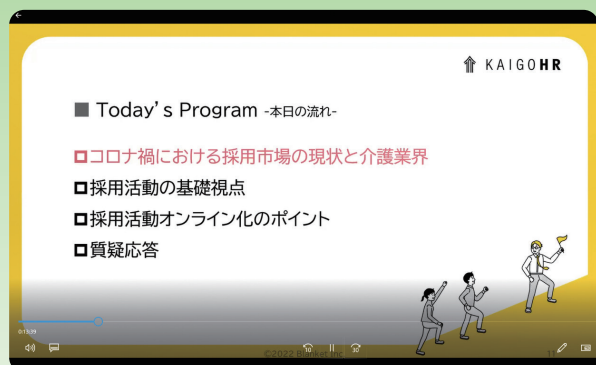


福祉事業者向け

「採用・人事担当 スキルアップ研修」

令和4年2月21日(月)に研修会を開催しました。

採用コンサルタントの松川由香氏を講師にお迎えし採用をテーマに講義をしていただきました。



7法人14名の方が参加しました



編集後記



コロナ禍が続く中で、世界中がコロナとウクライナ情勢を注視しています。今こそ人々とのつながりが必要になっていると感じています。微力ながらこの通信を通してほっとできる情報をお伝えできればと思います。

(正育会 保谷哲央)

コロナ禍で地域活動の自粛や人と人との繋がりが難しい中ですが、広報やフードドライブの活動が皆様の橋渡しのお手伝いとなるよう今後も取り組みたいです。

(千曲会 梅森祐実)

福祉の仕事は人と接することが主であり、コロナ禍により活動が難しくなっていますが、このような時だからこそ連絡会の活動を知ってもらい、困っている方の助けになればと思います。

(大誠会 海老澤達也)

地域の皆様のご協力が大きな力となり、コロナ禍でも、子ども食堂の活動は活発に行われています。この現状だからこそ、感染対策を行いながら、子ども達が地域の大人や同世代のお友達と関われる場所がとても重要に感じます。

(聡香会 前田真澄)



発行：西東京市社会福祉法人連絡会 広報啓発活動分科会

事務局：西東京市田無町5-5-12 田無総合福祉センター 1階 TEL 042-497-5061 FAX 042-497-5062